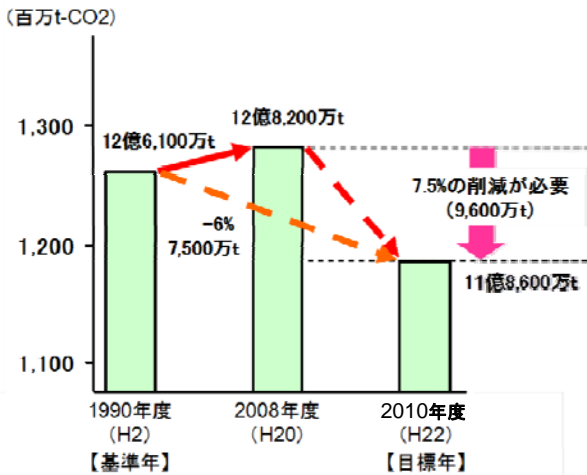


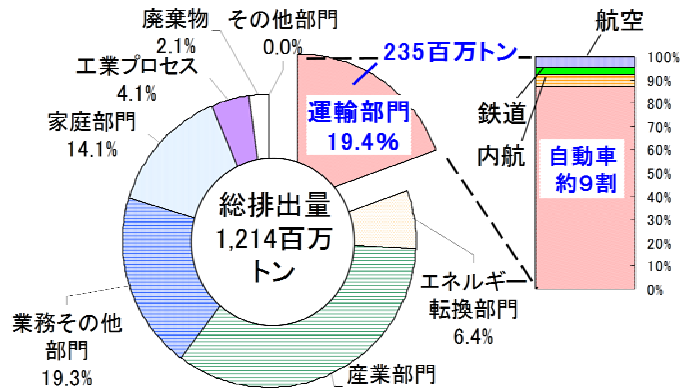
【温室効果ガス排出状況】

- ・2008年度(H20)の排出量は基準年(1990年度(H2))比1.6%上回る。
- ・京都議定書の6%削減約束のためには、7.5%の削減が必要。
- ・自動車など運輸部門からは約2割が排出され、さらにそのうち約9割は自動車から排出。



日本の温室効果ガス排出量データ(GIO, 2010.4.15)をもとに作成

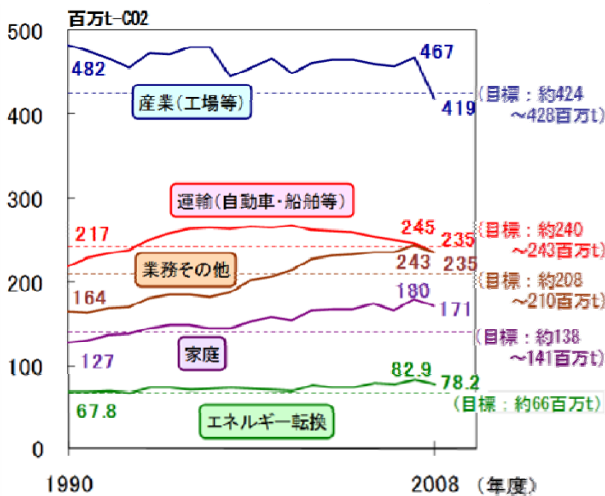
〈温室効果ガスの排出量の推移〉



日本の温室効果ガス排出量データ(GIO, 2010.4.15)をもとに作成

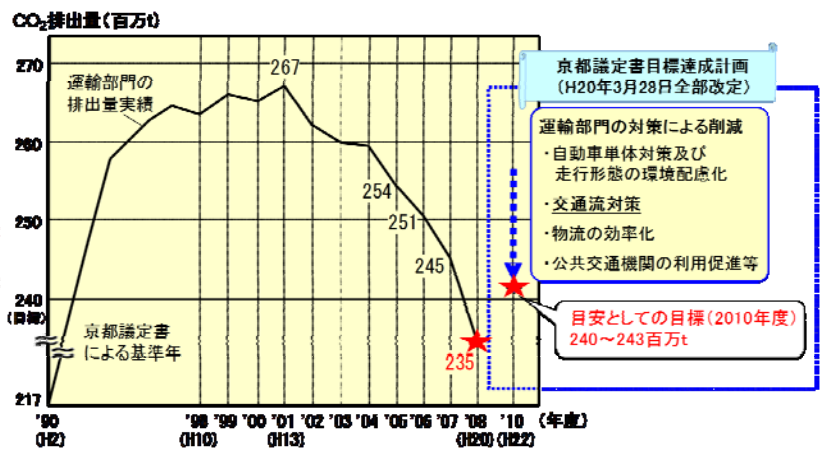
〈自動車交通からのCO₂排出量(2008年度)〉

- ・業務部門、家庭部門は増加傾向。
- ・運輸部門からのCO₂排出量は2001年度をピークに減少傾向であり2008年度(235百万t)は、目標達成に向けて順調に推移。



日本の温室効果ガス排出量データ(GIO, 2010.4.15)をもとに作成

〈部門別CO₂排出量推移〉



日本の温室効果ガス排出量データ(GIO, 2010.4.15)をもとに作成

〈運輸部門からのCO₂排出量推移〉